

アニメ「火垂るの墓」で
平和を考えよう



市は核兵器廃絶平和都市推進事業として、十六日映画やビデオを用意しており、市民の皆さんに無料で貸し出しています。最新のビデオは「火垂るの墓」。野坂昭如氏の原作をアニメーション化したものです。物語は、昭和二十年六月の神戸大空襲で二人きりになってしまった兄妹の生活を描き、涙なくして見られません。そのほか、十六日アニメ「一〇〇ばんめのサル」も好評です。詳しくは広報広聴課内線三三三へ。



富士市のギネス

ほんのり
No.1

ゴキブリだんごを4800個



△増田区長(右)と花崎さん

今回は、ゴキブリ駆除ナンバーワンのお話。

ゴキブリの生命力は旺盛で、多くの家庭に出没していることと思いますが、退治方法としてお勧めは、駆除だんご。

4月15日、五味島地区(増田孝二区長・160世帯)では、地区を上げてだんごづくりに精を出しました。指導者は、健康づくり推進員の花崎一恵さん。ホウ酸と玉ねぎを入れて直径2センチに丸めるだけで、意外と簡単。できれば、思わず人間も手を出しそうなほどに。このだんごは、食べたゴキブリが屋外で死に、効果の長いのが特徴。この日は、1世帯に30個ずつ計4800個をつくりました。



△4月18日は、かりがね公園へ

たくましい子に チューリップ保育

乳幼児を抱え、「近所に子供がいない」「年齢層の違う子供と遊ばせたい」と考えているお母さんも多いはず。そんな皆さんが口コミで集まり、「チューリップ保育」という活動を行っています。

毎週水の午前中、市内の公園や富士公民館に集まり、子供たちはリズム体操や工作、お母さん方は子育ての悩みを話し合ったりしています。「たくましく育ちます」とは杉浦清美(錦町二)代表の話。

交通安全風船が縁で こいのぼりのプレゼント

四月十三日、須津幼稚園で春の交通安全運動の一環として二百個の風船を上げました。すると、鈴木君のものが茨城県へ、鈴木みさきちゃんのものが高崎県まで届き、幼稚園に連絡が寄せられました。このうち、みさきちゃんのもののが落ちた小島染織工場からは、子供たちの成長を祈って、こいのぼりが贈られたことから園児たちは大喜び。こいのぼりは、園庭の空を気持ちよさそうに泳ぎました。



△こいのぼりは早速上げられました



自らの限界に挑戦

富士トライアスロンクラブの皆さん

鉄人レースといわれるトライアスロン。既に鉄人と呼ぶにふさわしい人から鉄人願望の人まで四十人が集まって、二月に富士トライアスロンクラブが結成されました。今回はパワー満点のクラブを紹介します。

水泳・自転車・マラソンの三種目を連続して競い、しかもその距離が最長の国際大会では、水泳二・九キロ、自転車百八十五キロ、マラソン四十二・一九五キロ計二百二十六・〇九五キロにも及びます。その上、制限時間もあるので、体力の限界に挑戦するレースといえます。

しかし、逆に厳しいレースであればこそ、ゴールしたときの満足感は何物にも変えがたく、年別の表彰もあることから、市内でも競技者が徐々にふえています。

こうした中、ことし二月、沼津トライアスロンクラブから独立する形でクラブが結成されました。メンバーはチャレンジ精神に富んだ四十人。年齢的には三十歳代を中心に、十八歳から六十三歳まで幅広く、女性も二人います。日常の練習は、個人が中心で、クラブとしては月に一・二回の合同練習と情報交換を行っています。



△熱の入る合同練習

「これまで特にスポーツをしていなかったわけではない」と言う會長の木村憲司さん(荒田島)は、四年前から挑戦、先日も宮古島大会に参加するほどの熱の入れようで「将来は富士で大会を開きたい」と語ります。詳しくは、事務局の久保田保雄さん(三三三)へ。もちろん初心者でも歓迎です。